

第 10 回 A1-HRD 会議（ソウル市開催）報告

2017 年 11 月 1 日から 3 日まで、台湾台中市にて第 10 回 A1-HRD 会議が開催されました。会議のテーマ「人材育成」について、活発な情報交換及び意見交換がありました。また、A1-HRD 活動の活性化と更なる飛躍に向けて意見交換を行いました。

【参加事業体】

- [韓国] ソウル特別市上水道事業本部（SWA）
- [台湾] 台湾自來水公司（TWC）
台北自來水事業處（TWD）
- [タイ] バンコク首都圏水道公社（MWA）
- [日本] 東京都水道局

〈アルファベット順〉

【プレゼンテーション内容】

●東京都水道局

「東京水道における水質管理と人材育成」

- ・ TOKYO 高度品質プログラムについて概説
- ・ 水質センターと多摩水試験室で認定を取得している ISO/IEC17025 の国際規格に基づく技術者の養成、精度管理の技術力向上を説明
- ・ 水質管理に関する研修などについて、Off-JT と OJT に分けて説明
- ・ 水源水質事故に対する対応について概説するとともに、流域の水道事業体と合同で実施した事故対応訓練について紹介

●タイ王国首都圏水道公社

「安全な水の確保に向けた水質監視・調査と人材育成」

- ・ MWA の事業概要、バンコクの紹介
- ・ カスタマー向け IT 技術の活用事例として、IT 技術を使い、水質に関する情報を提供
- ・ 水質に関する深めてもらうプロジェクト「Scientist in White Gown」について紹介
- ・ トレーニングセンターでの研修内容

●台湾自來水公司

「IT 技術を活用した給水システムの高度化と人材育成」

- ・ 台湾自來水公司の事業概要を紹介
- ・ 水質検査について、台湾自來水公司における水質基準、アラームデータの紹介
- ・ ADTS System に関する紹介
- ・ 水質検査に関する OJT の取組紹介
- ・ 水質検査における将来的な課題などについて説明

●ソウル特別市上水道事業本部

「IT 技術を活用した給水システムの高度化・人材育成と自動検針について」

- ・ソウル特別市水道局及び水ブランドである ARISU を紹介
- ・AMR (Automatic Meter Reading) について Walk-by タイプ、Drive-by タイプ、AMR (with UHF) の特徴、優れた点などを紹介
- ・AMRとDMAを活用した漏水防止に関する事例について紹介

●台北自來水事業所

「IT 技術を活用した給水と人材育成」

- ・台北自來水事業所の紹介
- ・台北自來水事業所のITに関する歴史、役割について紹介
- ・24時間稼働の水質検査センターがシステムを通じて、データ収集及びモニター監視
- ・AMRとDMAの活用について紹介
- ・トレーニングセンターについての紹介

●東京都水道局

「水運用センターの概要と人材育成」

- ・東京の水道システムや水運用センターの業務内容について概説
- ・水運用センターを設立し、水量、水圧等を一元管理したことにより、きめ細やかな水運用が可能となり、安定給水に寄与していることを説明
- ・人材育成については、研修や訓練、マニュアルの整備、人事異動の3つが重要であることを説明

〈発表順〉

【ディスカッション内容】

●第11回会議について

開催都市は東京であり、IWA世界会議・展示会と同時期開催とすることを決定しました。

会議のテーマを「水道事業に必要な人材の配置と育成方針」と「国際的な人材の確保と育成」とすることに決定しました。

●第12回開催都市について

「MWA(バンコク首都圏水道公社)」に決定しました。

第13回開催都市については、2018年A1-HRDの際に協議することにしました。



会場



プレゼンテーション



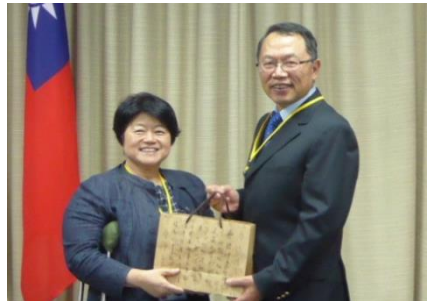
プレゼンテーション



集合写真



ディスカッション



記念品交換



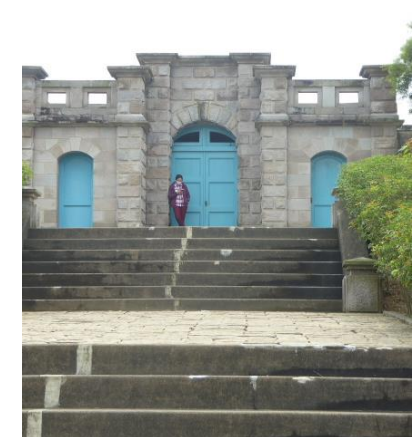
漏水防止研修体験



鯉魚潭貯水池



鯉魚潭浄水場



原台南水路